

おさかな瓦版 No.95 サンゴ

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 水産研究・教育機構 公開日: 2024-03-25 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 水産研究・教育機構 メールアドレス: 所属:
URL	<a href="https://fra.repo.nii.ac.jp/records/2001530">https://fra.repo.nii.ac.jp/records/2001530</a>

This work is licensed under a Creative Commons Attribution 4.0 International License.



すいさんけんきゅう きょういくきこう ニュース レター  
水産研究・教育機構 NEWS LETTER



# おさかなかわらばん瓦版

No. 95  
2020.5

シリーズ：サンゴの海うみのいきもの だい第1回 かい

## サンゴ



ふーちゃんのトピックス

せかい すいさんせいぶつ  
世界の水産生物コイン



# サンゴ

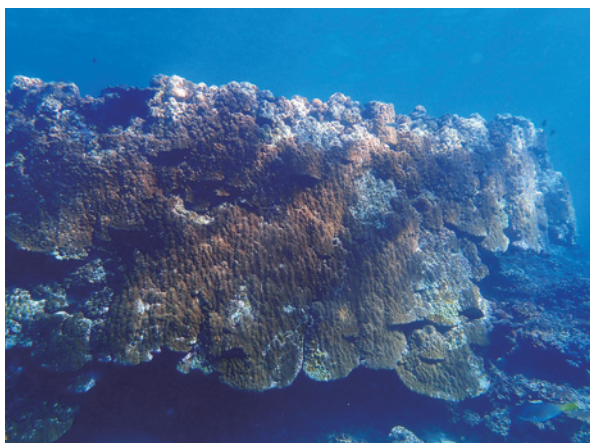
～魚を育む海のジャングル～

サンゴは石のように見えますが、実はイソギンチャクと同じ仲間の動物です。サンゴにはいろいろな種類があります。ここでは、サンゴ礁を作る「有藻性サンゴ」(以下、サンゴ)について紹介します。

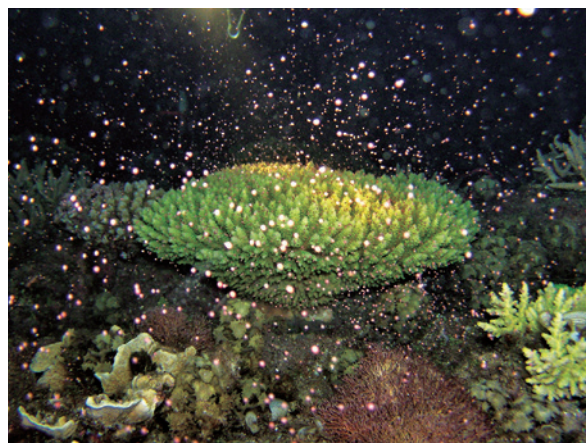
サンゴは動物なので、卵で増えます。全部で約800種が知られていますが、増え方はサンゴの種類によって全然違います。

ヒトはオスとメスに分かれていますが、サンゴはあいまいです。オスとメスに分かれているサンゴは、少数派です。ハマサンゴ(📷1)という、大きな岩のように成長するものが、オスとメスに分かれる代表的なサンゴです。ただ外見では区別できません。

多くのサンゴはオスとメスに分かれません。精子と卵を同じ体内で作成り、1ミリ程度



📷1 ハマサンゴのなかま



📷2 「一斉産卵」のようす



あんじいのワンポイントアドバイス

あんじい：ありとあらゆることを知っているナゾのさかな仙人です

## 子どもを産むサンゴ？

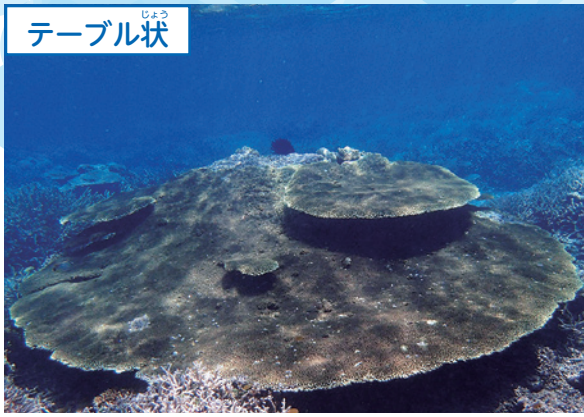
卵を産まないサンゴもおるぞ。ハナヤサイサンゴ(📷左)の仲間は、体の中で子どもを育て、泳げる状態(📷右)にして海中に放出するのじゃ。サンゴにもいろいろな種類がおるんじやのう。



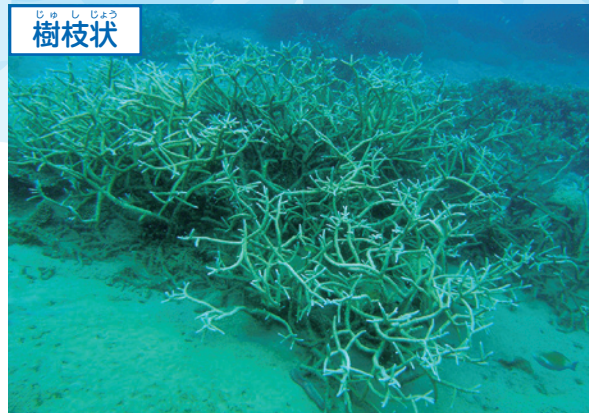
ハナヤサイサンゴのなかま



サンゴの赤ちゃん「プラヌラ幼生」



テーブル状



樹枝状



指状

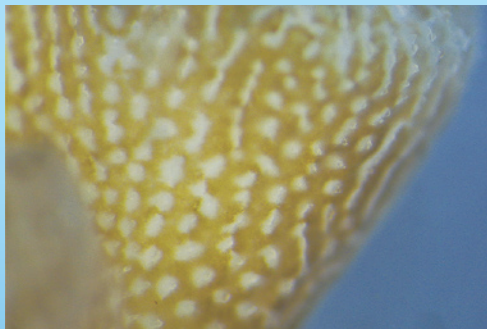


洗瓶ブラシ状

📷 3 ミドリイシのなかま

のカプセルに包んで（バンドルといいます）海中に放出します。放出されたバンドルは、海面ではじけて受精します。初夏の満月のころ、夜中に多くのサンゴが同時にバンドルを放出する「一斉産卵」という現象がおこります（📷2）。このとき、海の中がピンク色に染まります。代表的なものはミドリイシの仲間、種類によっていろいろな形に成長します（📷3）。

このほか、卵を産まないサンゴもいます（🐼ワンポイント）。



📷 4 サンゴの表面の顕微鏡拡大図（茶色の部分が褐虫藻）

サンゴは、褐虫藻（📷4）という小さな藻類を体の中に住まわせています。褐虫藻は、光合成をすることで、サンゴが成長するために必要な栄養分を作っているのです。サンゴは、固い骨で複雑な形に成長することで、さまざまな生き物の住む場所を作っています。それだけでなく、光合成でできた栄養分の残りや体内で増えた褐虫藻を、それらの生き物たちにエサとして与えていることも分かってきました。

まるでジャングルのようにサンゴがたくさんあることで、サンゴ礁の魚やそのほかの生き物は生きていくことができます。しかし、サンゴは世界中で減っています。現在、私たちは、サンゴの増やし方を研究しています。紹介したように、サンゴの増え方はさまざまなので、それぞれの増え方に合わせて工夫することが大事です。（鈴木 豪）





ふーちゃんのトピックス

Fuchan's Topics

世界には  
おもしろいコインが  
あるのね!



# 世界の水産生物コイン

おサイフの中のコインをみてみましょう。500円には桐、100円には桜、50円には菊、10円には平等院鳳凰堂、5円には稲、1円には若木がデザインされていますね。

世界のコインの中には、魚などの水産生物をデザインしたものがあります。水産研究・教育機構 Facebook では、これらのコインを紹介しています。ぜひご覧ください。



アイスランドのコイン



シンガポールのコイン



水産研究・教育機構 Facebook

<https://www.facebook.com/fra.go.jp/>

水産にまつわるさまざまな情報を発信しています。ぜひご覧ください!

QRコードからもアクセスできるよ →



ふーちゃん と



ふつくん：あんじい仙人のもとで修行している研究員です

おさかな瓦版 No.95 (2020年5月発行)

編集・発行：国立研究開発法人 水産研究・教育機構

質問の送り先・お問い合わせ先：広報課

〒220-6115 神奈川県横浜市西区みなとみらい2-3-3  
クイーンズタワーB 15階

TEL. 045-227-2600 FAX. 045-227-2702

ウェブサイト <http://www.fra.affrc.go.jp/>

さかなやエビ、カニなどの水産動物や海藻のことでわからないことがあったら、広報課までハガキを送ってね。<聞きたいことの内容>、<学年>、<住所>、<名前>を忘れずに書いてね。ふつくんが「なんでもコーナー」でお答えします。

表紙写真



サンゴ礁とさかな



水産庁の主唱する魚の国のしあわせプロジェクトに参加しています

リサイクル適性

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。